ALIENWARE® M18x
モバイルマニュアル

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

規制モデル：P12E **規制タイプ：P12E001**

P/N：KFYT4 **Rev. A00** **2011 年 2 月**

目次

Alienware ご購入のお客様へ

Alienware シリーズをお買い上げいただき、ありがとうございます。見識高い、ハイパフォーマンス・コンピュータユーザーの数が増加の一途をたどっている中、お客様をその一員としてお迎えできることを非常に喜ばしく思っています。

お使いのコンピュータを作り上げた Alienware の技術者は、お使いのハイパフォーマンス・コンピュータがその名の通りに最適化され、可能性が最大限にまで生かされることをお約束します。私たちは、「Build It As If It Were Your Own」（自分専用であるように作り上げる）という確固たる目的を持ってコンピュータを作成しています。Alienware の技術者は、お客様の新しいコンピュータが当社の非常に厳しい基準を満たす、あるいは、その基準を超えるまで休むことはありません。

Alienware コンピュータは、お客様に最高レベルのパフォーマンスを享受していただけるよう、さまざまな方法でテストされてきました。標準的なバーンイン期間に加え、パフォーマンスの合成ベンチマークなど、現実的ツールを使用した評価も実施されています。

私たちは、お客様から新しいハイパフォーマンスコンピュータの使い心地について、ご意見をお寄せいただきたいと思っています。ご質問や不明点がございましたら、ご遠慮なく E-メールまたは電話で Alienware にお問い合わせください。スタッフ全員が新しいテクノロジに対するお客様の熱意に感謝しています。Alienware がお客様のためにマシンを作り上げるのを楽しんでいるように、お客様にも新しいコンピュータを楽しくご利用いただければ幸いです。

敬具

Alienware スタッフ一同

第1章：ノートブックのセットアップ

ノートブックをセットアップする前に

Alienware M18x をご購入いただき、ありがとうございます。

新しいノートブックを接続する前に、安全にお使いいただくための注意およびセットアップ手順をすべて参照してください。まず始めに、箱を慎重に開き、発送されたすべてのコンポーネントを取り出します。ノートブックまたはコンポーネントをセットアップする前に、輸送中に物理的損傷が発生していないかどうか、すべてのアイテムを点検してください。損傷したアイテムがある場合は、商品受け取り後、ただちにカスタマーサービスにご連絡ください。輸送中の損傷については、商品受け取り後 5 日以内にご報告いただく必要があります。この期限を超えた場合、損傷報告書は受理されません。

ノートブックまたはコンポーネントをセットアップする前に、同梱の送り状を参照し、ご注文いただいたすべてのアイテムが揃っていることを確認してください。不足コンポーネントがある場合は、商品受け取り後 5 日以内にご連絡ください。商品受け取り後 5 日を過ぎてから不足コンポーネントについてご連絡いただいた場合、報告は受理されません。確認対象となる最も一般的なアイテムは、次のとおりです。

- ノートブックおよび AC アダプタ（電源ケーブル付き）
- ノートブック底部の Microsoft CD キー
- ディスプレイ（電源ケーブルおよびビデオケーブル付き、ビデオケーブルは注文された場合）
- キーボード（注文された場合）
- マウス（注文された場合）
- マルチメディアスピーカおよびサブウーハー（注文された場合）
- ジョイスティックコントローラ（注文された場合）

周辺機器ケーブルのノートブックへの接続に使用する小型のマイナスドライバまたはプラスドライバが必要な場合もあります。

製品マニュアルとメディア

Alienware ノートブックに同梱のマニュアルは、新しいノートブックの機能を探求する過程において発生し得る、多数の質問に対する回答を提供することを目的としています。必要に応じて技術情報または一般的な使用法をマニュアルで参照することで、将来発生し得る質問に回答したり、回答および解決策を見つけることもできます。ノートブックに同梱のメディアは、本マニュアルの一部の項で参照されており、特定のタスクを実行するために必要な場合があります。通常通り、テクニカルサポートスタッフがいつでもお手伝いいたします。

ノートブックの設置

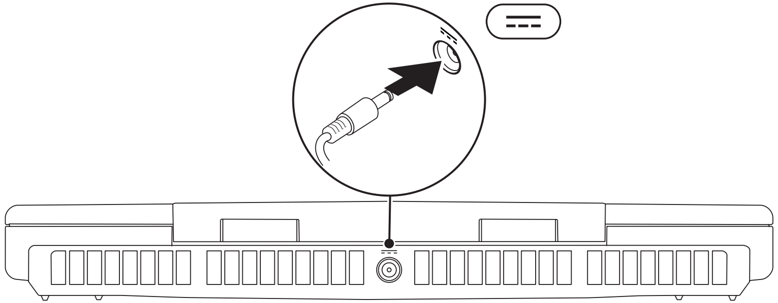
⚠ **警告：ノートブックは、ラジエータまたは温風通気孔付近またはそれらの上に置かないでください。ノートブックをキャビネットに設置する場合は、十分な換気を確保できるようにしてください。ノートブックは、湿度の高い場所や、雨または水にさらされる可能性のある場所には置かないでください。いかなる種類の液体もノートブックにこぼしたり、ノートブックの内部に入らないようにしてください。**

ノートブックを設置する際には、次の点に注意してください。

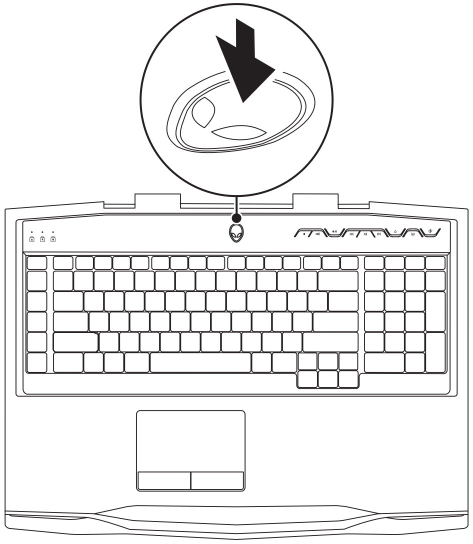
- 平らで安定した場所に設置します。
- 電源およびその他のケーブルコネクタが、ノートブックと壁または他のいかなる物体との間にも挟まれないようにしてください。
- ノートブックの前後または下の通気を妨げないようにします。
- ノートブック周辺には十分な場所を確保し、光学ドライブおよび他の外付けストレージドライブに容易にアクセスできるようにします。

AC アダプタの接続

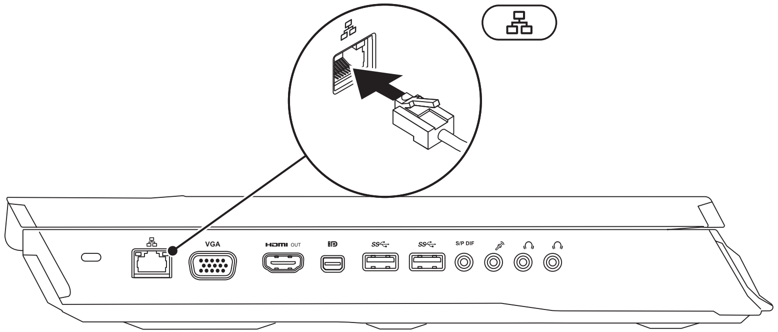
⚠ 警告：AC　アダプタは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは、国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。



電源ボタンを押す



ネットワークケーブルの接続（オプション）



Microsoft Windows のセットアップ

お使いのコンピュータには Microsoft Windows オペレーティングシステムが事前に設定されています。Windows を初めてセットアップするには画面に表示される手順に従ってください。これらの手順は必要なもので、完了に時間がかかる場合があります。Windows セットアップ画面にはライセンス契約の受諾、設定の選択、およびインターネット接続のセットアップなど、いくつかの手順が示されます。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを妨げないようにしてください。プロセスを妨げるとコンピュータが使用不能になる場合があり、オペレーティングシステムを再インストールする必要があります。

メモ：お使いのコンピュータの最適パフォーマンスのため、**support.jp.dell.com** から、お使いのコンピュータ用の最新 BIOS およびドライバをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。

メモ：オペレーティングシステムおよび機能に関する詳細は、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

メモ：Microsoft Windows をセットアップしてからすぐに、完全なシステムバックアップを作成することをお勧めします。

ワイヤレス HD（オプション）のセットアップ

ワイヤレス HD 機能は、ケーブルを使用せずに、お使いのコンピュータとテレビでのハイディフィニッションビデオの共有を可能にします。ワイヤレス HD をセットアップするには、ワイヤレス HD キットを使用してください。ワイヤレス HD のセットアップ手順に関しては、ワイヤレス HD キットに同梱のマニュアルを参照してください。

メモ：ワイヤレス HD キットはお使いのコンピュータには同梱されず、個別にご購入いただく必要があります。

ワイヤレス HD 機能がコンピュータでサポートされる場合、Windows デスクトップに WiHD アプリケーションコントローラアイコン が表示されます。

メモ：ワイヤレス HD をセットアップする前に、ワイヤレス HD キットをセットアップする必要がある場合があります。ワイヤレス HD キットのセットアップの詳細に関しては、ワイヤレス HD キットに同梱のマニュアルを参照してください。

ワイヤレス HD をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. お使いのコンピュータでワイヤレスが有効になっていることを確認します。
3. デスクトップの WiHD アプリケーションコントローラアイコン をダブルクリックします。
   ワイヤレス HD アプリケーションコントローラ ウィンドウが表示されます。
4. 画面に表示される指示に従ってください。

ワイヤレスディスプレイ（オプション）のセットアップ

メモ：ワイヤレスディスプレイ機能は、一部のコンピュータではサポートされていない場合があります。ワイヤレスディスプレイのセットアップのためのハードウェアおよびソフトウェア要件に関しては、**intel.com** を参照してください。

メモ：ワイヤレスディスプレイ機能は、コンピュータご購入時に Intel Wi-Fi WLAN カードおよび Optimus テクノロジ装備の nVidia グラフィックスカード、または AMD Radeon グラフィックスカードを注文された場合にのみ、お使いのコンピュータで利用可能となります。

メモ：ハイディフィニッションゲームなど、グラフィック中心のアプリケーションには、ワイヤレスディスプレイではなく、ワイヤレス HD の使用をお勧めします。

Intel ワイヤレスディスプレイ機能は、お使いのコンピュータディスプレイをケーブルを使用せずにテレビで共有することが可能になります。ワイヤレスディスプレイをセットアップする前に、お使いの TV にワイヤレスディスプレイアダプタを接続する必要があります。

メモ：ワイヤレスディスプレイアダプタはお使いのコンピュータには同梱されておりませんので、別途ご購入いただく必要があります。

メモ：ワイヤレスディスプレイのセットアップに関する詳細は、ワイヤレスディスプレイアダプタに同梱のマニュアルを参照してください。

インターネットへの接続（オプション）

有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、オプションの外付け USB モデムおよび壁の電話用差し込みに電話線を接続します。
- DSL、ケーブル、または衛星モデム接続をご利用の場合、セットアップ手順について、ご利用の ISP、または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、13 ページの「インターネット接続のセットアップ」の手順に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターのセットアップに関しては、ルーターに同梱のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続する必要があります。

ワイヤレスルーターへの接続のセットアップは、次の手順を実行してください。

1. お使いのコンピュータでワイヤレスが有効になっていることを確認します。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
4. 検索ボックスに `network`（ネットワーク）と入力し、**Network and Sharing Center**（ネットワークと共有センター）→ **Connect to a network**（ネットワークへ接続）とクリックします。
5. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続の設定

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。各国で利用可能なオプションについては、ご利用の ISP にお問い合わせください。

インターネットに接続できないが、以前はインターネットに正常に接続できたという場合、ISP でのサービスが停止されている可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP の情報を用意しておきます。ISP の情報がわからない場合には、**Connect to the Internet**（インターネットの接続）ウィザードから情報を入手できます。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
3. 検索ボックスに `network`（ネットワーク）と入力し、**Network and Sharing Center**（ネットワークと共有センター）→ **Set up a new connection or Network**（新規接続またはネットワークのセットアップ）→ **Connect to the Internet**（インターネットへの接続）とクリックします。

   Connect to the Internet（インターネットの接続）ウィンドウが表示されます。

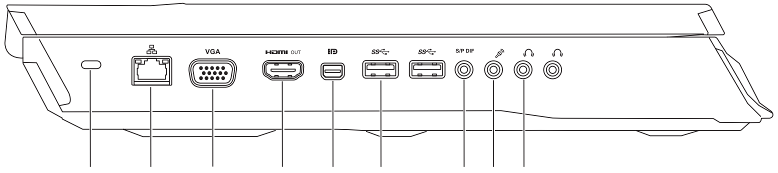
メモ：選択する接続の種類が分からない場合は、**Help me choose**（選択のヘルプ）をクリックするか、ご利用の ISP にお問い合わせください。

4. 画面の指示に従い、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

第 2 章：ノートブックについて

本章では、さまざまな機能をよく理解できるように新しいノートブックの情報を提供し、ノートブックをすぐにお使いいただけるようにします。

左側機能



1 セキュリティケーブルスロット — 市販のセキュリティケーブルをコンピュータに取り付けます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピュータのセキュリティケーブルスロットに合うことを確認してください。

2 ネットワークコネクタ — お使いのコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。

3 VGA VGA コネクタ — お使いのコンピュータにディスプレイまたはプロジェクタを接続します。

4 HDMI OUT HDMI 出力コネクタ — マルチチャネルデジタルオーディオおよびビデオ信号両方をテレビに接続します。

メモ：スピーカが内蔵されていないディスプレイの場合は、ビデオ信号のみを読み取ります。

5 Mini-DisplayPort コネクタ — お使いのコンピュータに外付け DisplayPort ディスプレイおよびプロジェクタを接続します。

6 USB 3.0 コネクタ（2）— お使いのコンピュータと USB デバイス間でのより速いデータ転送を提供します。

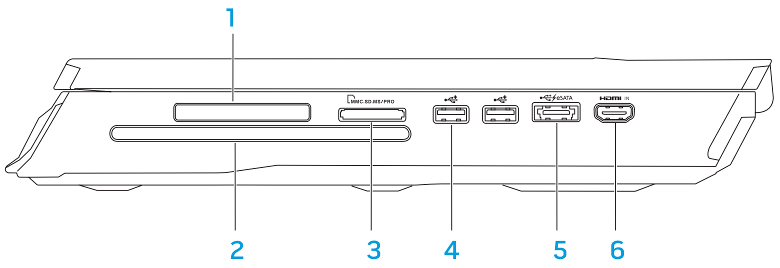
7 S/P DIF オーディオ出力 / ヘッドフォン / S/PDIF コネクタ — デジタルオーディオ出力用に、アンプ、スピーカ、またはテレビを接続します。ヘッドフォン、パワードスピーカ、またはサウンドシステムへの接続にも使用できます。

メモ：TOSLINK 光学ケーブルを接続するには、お使いのコンピュータに同梱の S/PDIF アダプタを使用してください。

8 マイクコネクタ — オーディオプログラムで使用するマイクまたは入力信号に接続します。

9 ヘッドフォンコネクタ（2）— ヘッドフォン、パワードスピーカまたはサウンドシステムを接続します。

右側機能



1 **ExpressCard スロット** ― 追加のメモリ、有線通信、ワイヤレス通信、マルチメディア、およびセキュリティ機能のサポートを提供します。このスロットは 54 mm Express カードをサポートします。

メモ：ExpressCard スロットは ExpressCard 専用に設計されています。PC カードはサポートされません。

2 **光学ドライブ** ― 再生または記録を行うには、標準サイズ（12 cm）の CD、DVD、および Blu-ray ディスク（オプション）のみを使用します。ディスクを挿入する際は、印刷面、または書き込みのある面が上向きになるようにしてください。詳細に関しては、28 ページの「光学ドライブの使い方」を参照してください。

3 MMC.SD.MS/PRO **9-in-1 メディアカードリーダー** ― デジタル写真、音楽、ビデオ、および文書を、すばやく便利な方法で表示および共有できるようにします。

4 **USB 2.0 コネクタ（2）** ― マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤなどの USB デバイスを接続します。

5 eSATA **USB PowerShare 装備の eSATA/USB コンボコネクタ** ― eSATA 互換ストレージデバイス（外付けのハードディスクドライブまたは光学ドライブなど）または USB デバイス（マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤなど）を接続します。

USB Powershare 機能では、コンピュータがオン / オフである時、またはスリープ状態の時に USB デバイスを充電することが可能になります。

メモ：特定の USB デバイスは、コンピュータが電源オフになっていたりスリープモードの時には、充電されない場合があります。この場合には、コンピュータをオンにしてデバイスを充電してください。

メモ：BIOS 設定を使用して、コンピュータの電源が切れている時、またはスリープモード時に USB デバイスを充電するオプションを有効または無効にできます。

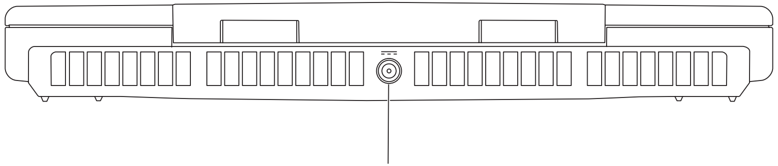
メモ：USB デバイスを充電している最中にコンピュータをオフにすると、充電は中止されます。充電を続行するには、USB デバイスを取り外してから再度取り付けてください。

メモ：全体の駆動時間が残り 10 % のみになると、USB PowerShare は自動的にシャットオフされます。

6 HDMI IN **HDMI 入力コネクタ** ― DVD プレーヤ、カムコーダー、またはゲーム用デバイスなどのビデオデバイスの HDMI 出力コネクタを接続します。

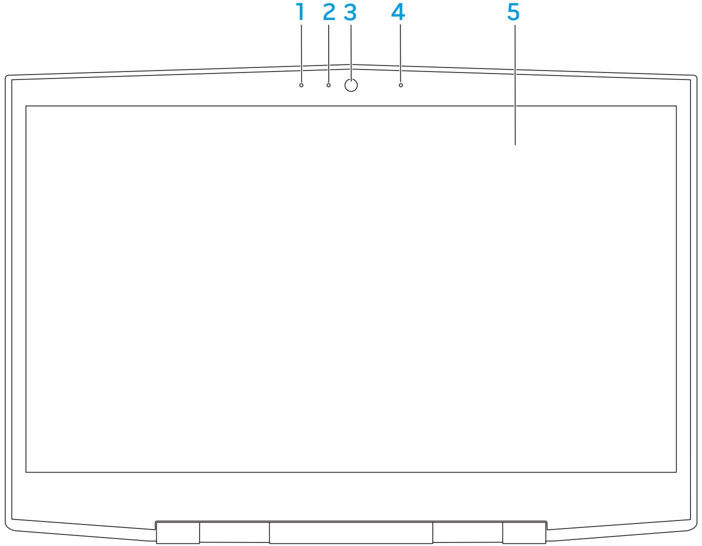
メモ：HDMI 入力コネクタはコンピュータがオンの場合にのみ機能します。

背面機能



1  AC アダプタコネクタ — コンピュータへの電源投入、およびバッテリの充電には AC アダプタを接続してください。

ディスプレイ機能



1 左デジタルアレイマイク — 右デジタルアレイマイクとの併用で、ビデオチャットおよび音声録音用に高品質サウンドを提供します。

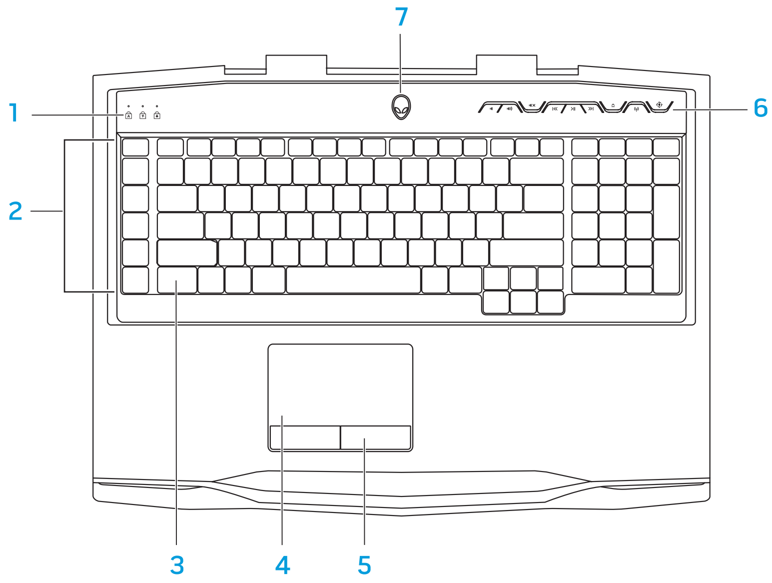
2 カメラアクティビティインジケータ — カメラがオンまたはオフであるかを示します。点灯する白いライトはカメラが動作していることを示します。

3 カメラ — ビデオキャプチャ、ビデオ会議、およびチャット用のビルトインカメラです。

4 右デジタルアレイマイク — 左デジタルアレイマイクとの併用で、ビデオチャットおよび音声録音用に高品質サウンドを提供します。

5 ディスプレイ — お使いのコンピュータの購入時の選択により、種類が異なる場合があります。

コンピュータベースとキーボード機能



1 ステータスライト（3）— Caps Lock、Number Lock、Scroll Lock ライトがオンまたはオフになっているかを示します。

2 マクロキー — Alienware Command Center で利用できる TactX マクロキーコントロールを使用して、キーストローク、あらかじめ定義された機能、マクロ、またはゲーム用のショートカットを割り当てることができます。詳細に関しては、26 ページの「Alienware Command Center」を参照してください。

3 バックライト付きキーボード — 薄暗い、または暗い環境で点灯し、キーボードを見やすくします。Alienware Command Center で利用できる AlienFX ソフトウェアを使用して、バックライトの色や効果をカスタマイズすることも可能です。バックライトのカスタマイズについての詳細は、26 ページの「Alienware Command Center」を参照してください。

4 タッチパッド — カーソルを動かす、選択したアイテムをドラッグまたは動かすマウスの機能を提供し、表面をタップすることで左クリックします。

5 タッチパッドとボタン（2）— マウスのような左および右クリック機能を提供します。

6 メディアコントロールキー（9）— キーを押して、関連付けられているアクションを実行します。詳細に関しては、21 ページの「メディアコントロールキー」を参照してください。

7 電源ボタン — このボタンを押してコンピュータをオン、またはオフにします。詳細に関しては、22 ページの「電源ボタン」を参照してください。

ステータスライト

3 つのステータスライトは、キーボードの上部左側にあります。正確な位置については、20 ページの「コンピュータベースとキーボード機能」を参照してください。

Caps Lock ライト

キーボードが Caps Lock モードになると点灯します。このモードでは、入力したすべての文字が大文字になります。

Num Lock ライト

キーボードが Num Lock モードになると点灯します。このモードでは、内蔵の数字キーパッドが使用できます。

Scroll Lock ライト

キーボードの Scroll Lock オプションがオンになると点灯します。

メディアコントロールキー

メディアコントロールキーは、キーボードの上部右側にあります。正確な位置については、20 ページの「コンピュータベースおよびキーボード機能」を参照してください。アクティブにするには、希望するキーを押します。キーが一時的に点灯し、選択されたことを確認します。

- 音量を下げる
- 音量を上げる
- 消音
- 巻き戻し、または前のトラックを再生
- 再生または一時停止
- 早送り、または次のトラックを再生
- 取り出し
- ワイヤレスコントロール - ワイヤレス通信をオン、またはオフにします

  （詳細に関しては、28 ページの「ワイヤレスコントロールの使い方」を参照してください）
- Alienware Command Center

  （詳細に関しては、26 ページの「Alienware Command Center」を参照してください）

電源ボタン

このボタンは、オペレーティングシステムのシャットダウン、またはスタンバイモードに入るといったアクションを実行するようにプログラムできます。ボタンのプログラムに関する詳細は、Microsoft Windows オペレーティングシステムの **Power Option**（電源オプション）を参照してください。

電源ボタンはヒンジカバーの中央に位置しています。正確な位置については、20 ページの「コンピュータベースとキーボード機能」を参照してください。

AlienHead の縁の色は、電源ステータスを示します。電源ステータスを示す色は、AlienFX ソフトウェアを使用して変更できます。

AC アダプタ駆動：

青色またはカスタム AC カラー	バッテリは完全に充電されています。
青色またはカスタム AC カラーが橙色に変化、またはカスタムバッテリカラー	コンピュータはオフまたはオンになっており、バッテリが充電されています。
青色またはカスタム AC カラーが黒色に変化	コンピュータはスタンバイモードです。

バッテリ駆動：

橙色またはカスタムバッテリカラー	バッテリは完全に充電されています。
橙色またはカスタムバッテリカラーが黒色に変化	コンピュータはスタンバイモードです。
橙色またはカスタムバッテリカラーが点滅	バッテリの充電が残り少なくなっています。

スタンバイモードおよび休止状態に関する詳細は、お使いの Microsoft Windows オペレーティングシステムの **Power Options**（電源オプション）を参照してください。

ファンクションキー

メモ：ご購入のノートブックの設定によっては、ファンクションキーの一部にタスクが関連付けられていない場合があります。

<Fn>　キーはキーボードの下部左角にあり、特定の機能をアクティブ化するために他のキーと共に使用します。次に説明するキーと共に、<Fn> キーを押し続けてください。

F1 – サスペンドモード

サスペンドモードを有効にするには、<Fn><F1> を押します。サスペンドモードでは、電力消費削減のため、ディスプレイと一部のデバイスがオフになります。

F2 – バッテリステータスのチェック

<Fn><F2> を押してバッテリステータスメーターを表示します。

F3 – ミュートのオン / オフ

ミュート機能を有効または無効にするには、<Fn><F3> を押します。

F4 – ディスプレイの輝度を上げる

ディスプレイの輝度を上げるには、<Fn><F4> を押します。

F5 – ディスプレイの輝度を下げる

ディスプレイの輝度を下げるには、<Fn><F5> を押します。

F6 – ディスプレイモード

接続されている外付けディスプレイ間の切り替えには、<Fn><F6> を押します。

F7 – 切り替え可能なグラフィックの切り替え

内蔵および外付けグラフィックオプション間の切り替えには、<Fn><F7> を押します。

F8 – 外付け HDMI 入力の切り替え

外付け HDMI 入力のソース間の切り替えには、<Fn><F8> を押します。

F9 – カメラのオン / オフ

カメラのオンとオフを切り替えるには、<Fn><F9> を押します。

F10 – Microsoft Mobility Center のオン / オフ

BMicrosoft Mobility Center アプリケーションを起動する、または閉じるには、<Fn><F10> を押します。

F11 – AlienFX のオン / オフ

AlienFX のイルミネーションを有効または無効化するには、<Fn><F11> を押します。

F12 – タッチパッドのオン / オフ

タッチパッド機能およびタッチパッドの周囲のイルミネーションを有効または無効にするには、<Fn><F12> を押します。タッチパッド機能がオフになっている時でも、コンピュータが Windows オペレーティングシステムから起動している、またはスタンバイモードや休止状態から復帰する間、タッチパッドは一時的に 3 ～ 5 秒機能します。

第 3 章：ノートブックの使い方

Alienware Command Center

Alienware Command Centerでは、Alienware専用のソフトウェアにアクセスすることができます。また Alienware Command Centerは、継続的にアップデート可能なコントロールパネルです。Alienware が新しいプログラムをリリースすると、Command Center に直接ダウンロードされ、システム管理ツール、最適化ツール、およびカスタマイズツールのライブラリの構築が可能になります。Alienware Command Center には、メディアコントロールキー を押すことでアクセスできます。21 ページの「メディアコントロールキー」を参照してください。

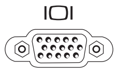
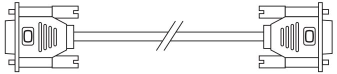
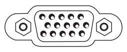
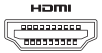
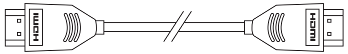
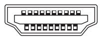
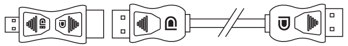
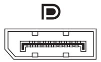
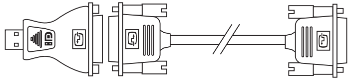
外付けディスプレイの接続

ビジュアル的により大きなサイズでコンピュータ環境を楽しむ、またはデスクトップ領域を拡張したい場合には、スタンドアロンモニタ、LCD TV、プロジェクタなど外付けディスプレイを接続できます。

ディスプレイの接続

お使いのコンピュータおよびディスプレイに装備されているコネクタに応じて、適切なケーブルを使用してください。次の表を参照して、お使いのコンピュータおよびディスプレイのコネクタを確認してください。

メモ：単一のディスプレイを接続する場合は、お使いのコンピュータのコネクタのうち 1 つのコネクタにのみディスプレイを接続するようにしてください。

接続タイプ	コンピュータ	ケーブル	ディスプレイ
VGA-to-VGA（VGA ケーブル）			
HDMI-to-HDMI（HDMI ケーブル）			
Mini-Display Port-to-Display Port（Mini-Display Port-to-Display Port アダプタ + DisplayPort ケーブル）			
Mini-DisplayPort-to-DVI（Mini-DisplayPort-to-DVI アダプタ + DVI ケーブル）			

メモ：Mini-DisplayPort-to-DisplayPort およびmini-DisplayPort-to-DVI アダプタは、**dell.com** でご購入いただけます。

1. ノートブックの電源を切ります。
2. ディスプレイの電源を切り、電源装置から取り外します。
3. ディスプレイケーブルの一端を、Alienware ノートブックの VGA、mini-DisplayPort、または HDMI コネクタに接続します。
4. ケーブルのもう一端をディスプレイの同じコネクタに接続します。
5. 必要に応じて、電源ケーブルの一端をディスプレイの電源コネクタに接続します。
6. 接地された 3 極の電源タップまたはコンセントに電源ケーブルのもう一端を接続します。
7. ノートブックの電源を入れてから、ディスプレイの電源を入れます。

デスクトップの拡張

1. 外付けディスプレイを接続した状態でデスクトップを右クリックして **画面の解像度** をクリックするか、<Fn><F1> を押します。
2. 次のオプションをカスタマイズします。
   a. **ディスプレイ** ― 管理したいディスプレイを選択します。
   b. **解像度** ― 適切な画面解像度を選択します。
   c. **画面の向き** ― お使いのディスプレイのタイプに応じて、**Potrait**（縦向き）または **Landscape**（横向き）を選択します。
   d. **複数のディスプレイ** ― 次のオプションから選択します。
      - **画面を複製**
      - **画面を拡張**
      - **ディスプレイ 1 にデスクトップを表示**
      - **ディスプレイ 2 にデスクトップを表示**
3. **Apply**（適用）をクリックして変更を適用し、**OK** をクリックして終了します。

リムーバブルメディアおよびカードの使い方

次の安全対策をお守りください。

ExpressCard またはメディアカード（SD/MMC/MS カード）が ExpressCard またはメディアカードスロットに挿入されていない時は、ノートブックに付属のダミーカードを使用されていないスロットに挿入してください。ダミーカードは、未使用のスロットをほこりやその他の物質から保護します。ダミーカードを挿入する際は、正しい面が上になっているようにしてください（ダミーカードによっては矢印で示されている場合もあります）。ダミーカードを上下逆に挿入すると、ノートブックを損傷する場合があります。

光学ドライブの使い方

お使いのノートブックには、スロットロード光学ドライブが装備されています。ご注文の構成に応じて、お使いのノートブックは次のいずれかのドライブが装備されている場合があります。これらのロゴは、各ドライブの機能およびメディア互換性を示します。

DVD±R/W デュアルレイヤライター	DVD±R/W ドライブでは、CD-ROM、CD-R、CD-R/W、DVD、DVD+R/W、および DVD-R/W の各メディアの読み取りが可能です。
	CD-R、CD-RW、DVD+R/W、DVD-R/W および DVD+R デュアルレイヤ（DL）の各メディアへの記録も可能です。
Blu-ray ディスクリーダー / ライター	Blu-ray ドライブでは、CD-ROM、CD-R、CD-R/W、DVD、DVD+R/W、DVD-R/W、DVD+R デュアルレイヤ（DL）、BD-ROM、BD-R、および BD-RE の各メディアの読み取りが可能です。
	CD-R、CD-R/W、DVD+R/W、DVD-R/W、DVD+R デュアルレイヤ（DL）、BD-R、および BD-RE の各メディアへの記録も可能です。

内蔵カメラの使い方

カメラのオン / オフ

カメラをオンまたはオフに切り替えるには、<Fn><F9> のキーの組み合わせを押します。カメラをオンにした後は、Microsoft Windows オペレーティングシステムでカメラの機能を有効にする必要があります。さらに、Windows Movie Maker を使用してビデオの作成、編集、共有を行うことも可能です。

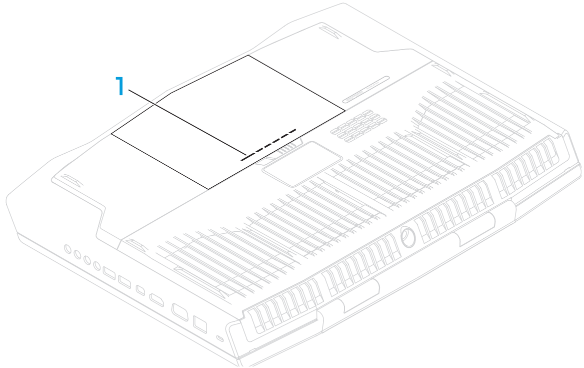
ワイヤレスコントロールの使い方

ワイヤレスコントロールを使用すると、ワイヤレス無線通信（Bluetooth およびワイヤレス LAN）を素早くオン、オフにすることができます。このコントローラを軽く一度押すと、ワイヤレス無線通信の状態が変わります。

バッテリパック

お使いのノートブックには、高エネルギーの再充電可能なリチウムイオン（Li-ion）バッテリパックが装備されています。バッテリの駆動時間は、ノートブックの構成、モデル、インストールされているアプリケーション、電源管理設定、および使用されている機能によって異なります。すべてのバッテリがそうであるように、このバッテリの最大容量は時間の経過およびバッテリの使用に伴い減少します。

バッテリパックのバッテリメーターライトには、バッテリの充電レベルが表示されます。バッテリメーターを一度押すと、充電レベルライトが点灯します。5 個のライトそれぞれは、総バッテリ充電量の約 20% を表します。たとえば、4 個のライトが点灯している場合、バッテリの充電残量は約 60～80% です。ライトが点灯しない場合、バッテリの充電残量はありません。



1 バッテリメーター

電力の管理

電力消費について

バッテリの電源を十分に活用するには、オペレーティングシステムでの電力管理の概念について、基本知識を得ておくことをお勧めします。

オペレーティングシステムの電源オプションを使用して、お使いのコンピュータの電源設定を行うことができます。お使いのコンピュータにインストールされている Microsoft Windows オペレーティングシステムでは、3 つのデフォルトオプションを提供しています。

- Balanced（バランス）— 必要な時はフルパフォーマンスを提供し、アクティブでない時は電力を節約します。
- Power Saver（省電力）— システムパフォーマンスを低下させてコンピュータの寿命を最長化し、コンピュータの寿命期間に消費するエネルギーの摂取量を削減して、電力を節約します。
- High Performance（ハイパフォーマンス）— プロセッサのスピードをアクティビティに合わせ、かつシステムパフォーマンスを最大化して、お使いのコンピュータに最高レベルのシステムパフォーマンスを提供します。

電源設定のカスタマイズ

1. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
2. **All Control Panel Items**（すべてのコントロールパネルアイテム）をクリックします。
3. **Power Options**（電源オプション）アイコンをダブルクリックします。
4. 表示されたオプションから電源プランを選択します。特定の設定をカスタマイズするには、選択した電源プランの横に表示される **Change plan settings**（プラン設定の変更）をクリックします。

電力消費の削減

ノートブック（オペレーティングシステムと共用で）で電力を節約することは可能ですが、次の方法でも電力消費を削減することができます。

- ディスプレイバックライトの明度を下げる。画面の明度が高いと、電力消費が増加します。
- Alienware command centre で、**暗転**オプションを使用。

また、コンピュータにあるいずれのアプリケーションにもアプリケーションプロファイルを作成することができます。デフォルトのアプリケーションプロファイルがない、新発売のゲームやアプリケーションに対しては、プロファイルの作成が必要な場合があります。

アプリケーションプロファイルの設定変更

1. デスクトップを右クリックし、**NVIDIA Control Panel**（NVIDIA コントロールパネル）を選択します。
2. **NVIDIA Control Panel**（NVIDIA コントロールパネル）ウィンドウで、**3D Settings**（3D 設定）をクリックして設定を展開し（まだ展開されていない場合）、**Manage 3D Settings**（3D 設定の管理）をクリックします。
3. **Program Settings**（プログラム設定）タブで、**Add**（追加）をクリックして参照し、アプリケーションの実行ファイル（.exe）を選択します。アプリケーションが追加されると、アプリケーションの設定を変更することが可能になります。

特定のアプリケーションの設定を変更するには、**Select a program to customize:**（カスタマイズするプログラムの選択：）リストでプログラムを探してから、希望する変更を行います。

メモ：nVidia コントロールパネルオプションと設定に関する詳細は、**Help**（ヘルプ）をクリックしてください。

フリーフォールセンサー

フリーフォールセンサーは、コンピュータを誤って落とすことで発生する落下状態を検知することによって、コンピュータのハードディスクドライブを破損から保護します。落下状態が検知されると、ハードディスクドライブはセーフ状態に置かれ、書き込み / 読み取りヘッドへの損傷およびデータ損失から保護されます。落下状態が検知されなくなると、お使いのハードディスクドライブは通常の動作に戻ります。

BIOS の設定

セットアップユーティリティ

セットアップオプションでは、次の操作を実行できます。

- ノートブックのハードウェアを追加、変更、取り外した後に、システム設定情報を変更する。
- ユーザー選択できるオプションを設定または変更する。
- インストールされたメモリ容量を表示したり、取り付けられたハードディスクドライブの種類を設定する。

セットアップユーティリティを起動する前に、後で参照できるように現在のセットアップユーティリティの情報を記録することをお勧めします。

注意：コンピュータに関する知識が十分でない場合は、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティの起動

1. ノートブックの電源を入れます（または再起動します）。

   メモ：長時間キーボードのキーを押し続けると、キーボードエラーとなることがあります。予想されるキーボードエラーを避けるためには、セットアップユーティリティ画面が表示されるまでの間、一定の間隔で <F2> を押したり放したりします。

2. ノートブックが起動する間、オペレーティングシステムロゴが表示される前に <F2> をすぐに押して **BIOS セットアップユーティリティ** にアクセスします。POST 中にエラーが発生した場合、プロンプトが表示された時に <F2> を押して **BIOS セットアップユーティリティ** を起動することもできます。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、ノートブックをシャットダウンして操作をやり直します。

セットアップ画面

BIOS セットアップユーティリティウィンドウには、お使いのノートブックの現在の構成情報または変更可能な構成情報が表示されます。この情報は、**Main**、**Advanced**、**Security**、**Boot** および **Exit** の 5 つのメニューで表示されます。

キー操作は **BIOS セットアップユーティリティ** ウィンドウの下に表示され、アクティブなフィールドのキーおよびそれらのファンクションのリストが表示されます。

システムセットアップオプション

メモ：お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによって、この項に一覧表示された項目がない、または表示とは異なる場合があります。

メモ：アップデートされたセットアップユーティリティの情報は、**support.dell.com/manuals** で『サービスマニュアル』を参照してください。

Main Menu

System Time (hh:mm:ss)	システム時間を表示します。
System Date (mm/dd/yyyy)	システム日付を表示します。
Alienware	お使いのコンピュータのモデル番号を表示します。
Service Tag	お使いのコンピュータのサービスタグを表示します。
BIOS Version	BIOS バージョンを表示します。
EC Version	EC ファームウェアバージョンを表示します。
ME Version	Intel ME ファームウェアバージョンを表示します。
CPU	取り付けられているプロセッサのタイプを表示します。
CPU Frequency	プロセッサの速度を表示します。
CPU L3 Cache	プロセッサのキャッシュサイズを表示します。
CPUID	プロセッサの ID を表示します。

Main Menu

Integrated Graphics	内蔵グラフィックを表示します。
Discrete Graphics 1	プライマリ外付けグラフィックスを表示します。
Discrete Graphics 2	セカンダリ外付けグラフィックスを表示します。
Total Memory	コンピュータで使用可能なメモリの合計を表示します。
Memory Bank 0	DIMM 0 にインストールされたメモリサイズを表示します。
Memory Bank 1	DIMM 1 にインストールされたメモリサイズを表示します。
Memory Bank 2	DIMM 2 にインストールされたメモリサイズを表示します。
Memory Bank 3	DIMM 3 にインストールされたメモリサイズを表示します。

Advance Menu	
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep テクノロジを有効または無効に設定できます。この機能を無効にするとパフォーマンスが向上しますが、バッテリ駆動時間が著しく低下します。
Virtualization	Intel 仮想化テクノロジを有効または無効に設定できます。
USB Emulation	USB エミュレーション機能を有効または無効に設定できます。この機能は、USB を認識するオペレーティングシステムが存在しない場合に、BIOS がどのように USB デバイスを処理するかを定義します。USB エミュレーションは、POST（Power On Self Test）中は常に有効です。 メモ：このオプションが無効の場合、いかなる種類の USB デバイス（フロッピー、ハードディスクドライブ、またはメモリキー）からも起動できません。
USB Wake Support	USB を有効にしてスタンバイモードからコンピュータを戻したり、USB ウェイクサポート機能を無効にしたりできます。 メモ： USB Powershare が有効の場合、USB Powershore コネクタに接続されているデバイスは、コンピュータを動作状態に戻さない場合があります。

Advance Menu	
USB Power Share	コンピュータがオフ、またはスタンバイモードの時に USB デバイスを充電できるようにします。 ▪ AC Only：AC アダプタに接続されている場合にのみ USB デバイスを充電します。 ▪ AC and Battery：AC アダプタに接続されている時、およびコンピュータがバッテリ駆動の時に USB デバイスを充電します。 ▪ Disabled：USB PowerShare を無効化します。
Integrated Network	オンボード LAN コントローラを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：内蔵 LAN は無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵 LAN は有効です。
High Definition Audio	内蔵ハイ・デフィニッション・オーディオデバイスを有効または無効に設定できます ▪ Disabled：内蔵オーディオデバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵オーディオデバイスが有効です。
SD-Card Reader	SD カードリーダーを有効または無効に設定できます。
CPU Turbo Mode	Intel CPU ターボモードのパフォーマンスオプションを有効または無効にできます。

Advance Menu

Performance Options	パフォーマンスオプションサブメニューのフィールドを設定できます（詳細に関しては、34 ページの「詳細メニュー - パフォーマンスオプション」を参照)。
SATA Operation	内蔵 SATA ハードディスクドライブコントローラの動作モードを設定できます。 ▪ AHCI：SATA は AHCI モード用に設定されています。 ▪ RAID：SATA は RAID モード用に設定されています。
SATA HARD DRIVE 1	取り付けられているプライマリ SATA ハードディスクドライブモデルを表示します。
SATA Hard Drive 2	取り付けられているセカンダリ SATA ハードディスクドライブモデルを表示します。
Adapter Warnings	コンピュータでサポートされていない AC アダプタを使用した場合、コンピュータによる警告メッセージを表示するかどうかを選択できます。 ▪ Disabled：BIOS はサポートされていない AC アダプタを検知せず、画面にもメッセージを表示しません。 ▪ Enabled：BIOS はサポートされていない AC アダプタを検知し、エラー画面を表示します。
Charger Behavior	バッテリの充電を有効または無効化できます
Primary Display	プライマリディスプレイを選択できます。

詳細メニュー – パフォーマンスオプション

Overclocking Feature	グローバルなオーバークロック機能を有効または無効にできます。 ▪ Disabled：オーバークロック機能が無効です。 ▪ Enabled：追加のオーバークロックオプションを表示します。
Non-Turbo Flex Support	ターボモードが無効化されている状態で CPU フレックス比率を変更できます。
Flex Ratio Override	非ターボフレックスが有効になると表示され、CPU コアすべてのフレックス比率を指定できます。
Extreme Edition	各コアの比率を変更できるターボモード環境で、Extreme Edition CPU によるフレックス比率の調整が可能になります。
Extreme Edition Core Ratio Limits	CPU に物理的に存在する各コアのフレックス比率を変更できます。

詳細メニュー－パフォーマンスオプション

Memory Override Support	メモリ上書きオプションのサポートを有効または無効にします。 ▪ Disabled：メモリ上書きのサポートは無効です。 ▪ Enabled：メモリ上書きサポートの追加オプションを表示します。
Memory Voltage	メモリ電圧を変更することができます。
Memory Frequency	メモリ周波数を変更することができます。
DIMM Profile (XMP)	異なる XMP オプションを選択できます。
Override Turbo Settings	CPU ターボモード設定の上書きができます。
Long Duration PWR Limit	ターボモード電力制限 1 をワット単位で指定できます。 この値は、0 からヒューズ値まで様々に変化します。0 値はこの値をヒューズ限界値にプログラムします。ヒューズ限界値を超える値は指定できません。
Long Duration Time Window	秒単位の電力制限 1 の時間値です。 TDP 値を維持する必要のある時間枠を示します。0 値はこの値をヒューズ限界値にプログラムします。
Short Duration PWR Limit	短期間電力制限を有効または無効にできます。
Short Duration PWR Limit	ワット単位のターボモード電力制限 2 の値です。 0 値は、この値を 1.25 x TDP にプログラムします。

Wireless Menu

Bluetooth	内蔵 Bluetooth デバイスを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：内蔵 Bluetooth デバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵 Bluetooth デバイスは有効です。
Wireless Network	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：内蔵ワイヤレスデバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵ワイヤレスデバイスは有効です。
DMC	内蔵 DMC デバイスを有効または無効に設定できます。
Wireless Switch/Hotkey	ワイヤレススイッチ / ホットキーで操作するワイヤレスデバイスを選択できます。

Security Menu

Supervisor Password	スーパーバイザパスワードが設定されているか、設定されていないかを表示します。
User Password	ユーザーパスワードが設定されているか、設定されていないかを表示します。
Set Service Tag	サービスタグがある場合、コンピュータのサービスタグを表示します。 サービスタグがない場合は、サービスタグを手動で入力するためのフィールドが表示されます。
Set Supervisor Password	スーパーバイザパスワードを設定できます。スーパーバイザパスワードは、システムセットアップユーティリティへのアクセスを制御します。
Set User Password	ユーザーパスワードを設定できます。 ユーザーパスワードは、起動時にコンピュータへのアクセスを制御します。
Computrace	Computrace セキュリティ機能を有効化または無効化できます。

Boot Menu

上矢印または下矢印キーを使用して起動デバイスの優先度を変更します。起動デバイスは次から選択できます。

- ハードディスクドライブ
- USB ストレージ
- CD/DVD/BD
- リムーバブルデバイス
- ネットワーク

Exit Menu

Exit Saving Changes	セットアップユーティリティを終了し、変更を CMOS に保存できます。
Save Change Without Exit	セットアップユーティリティを終了せずに、変更を CMOS に保存できます。
Exit Discarding Changes	セットアップユーティリティを終了して、すべてのセットアップ項目の以前の値を CMOS からロードできます。
Load Optimal Defaults	すべてのセットアップ項目のデフォルト値をロードできます。
Discard Changes	すべてのセットアップ項目の以前の値を CMOS からロードできます。

第 4 章：追加コンポーネントまたは交換用コンポーネントの取り付け

作業を開始する前に

本項では、ノートブックのコンポーネントの取り付けおよび取り外しの手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 本項の「ノートブックの電源を切る」および「ノートブック内部の作業を始める前に」の手順を既に終えていること。
- ノートブックに同梱の、安全に関する情報を読み終わっていること。
- コンポーネントを取り外し手順と逆の順番で交換できる、またはコンポーネントを別途購入している場合は取り付けられること。

コンピュータの電源を切る

△ **注意：データの損失を避けるため、ノートブックの電源を切る前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。**

1. 開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート）→ **Shut Down**（シャットダウン）とクリックします。オペレーティングシステムのシャットダウンプロセスが終了した後に、ノートブックの電源が切れます。
3. コンピュータの電源が切れていることを確認します。お使いのオペレーティングシステムをシャットダウンしても、コンピュータの電源が自動的に切れない場合には、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けてください。

コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身の身体の安全を守るために、次の点にご注意ください。

警告：ノートブック内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全情報をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、**dell.com/regulatory_compliance** の規制順守に関するホームページをご覧ください。

注意：コンポーネントやカードは慎重に扱ってください。カード上のコンポーネントや接続部分には触れないでください。カードは端を持ってください。プロセッサのようなコンポーネントは、ピンの部分ではなく端を持つようにしてください。

注意：コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルで認められていない修理による損傷は、保証の対象となりません。

注意：静電気放出を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的に塗装されていない金属面（コンピュータの背面にあるコネクタなど）に触れたりして、静電気を除去します。

注意：ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを抜く場合、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際は、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜きます。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが正しい向きに揃っているか確認します。

注意：コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータの電源を切ります（38 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。

注意：ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからネットワークケーブルを外し、次に、ネットワークデバイスから外します。

3. ノートブックからすべての電話ケーブルまたはネットワークケーブルを外します。
4. ExpressCard スロットおよびメディアカードスロットに取り付けられているすべてのカードを押して、取り出します。
5. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。

注意：システム基板への損傷を防ぐため、ノートブックでの作業を行う前にバッテリをバッテリベイから取り外してください。

6. バッテリベイからバッテリを取り外します（40 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
7. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

バッテリパックの交換

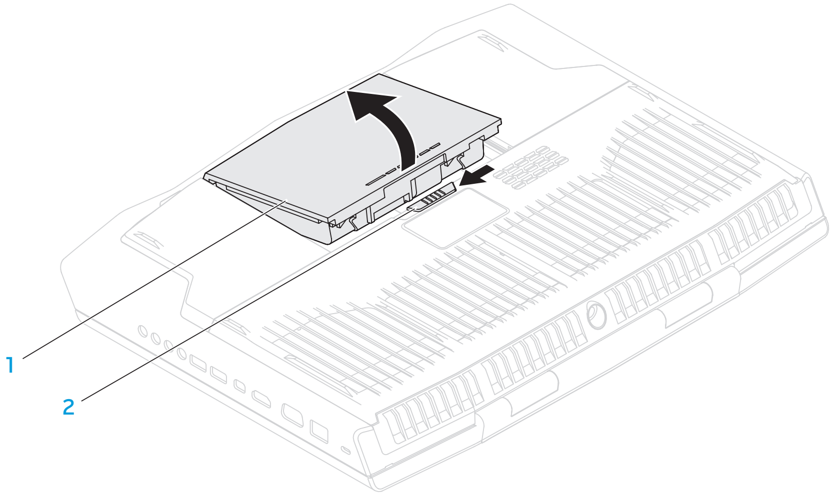
このバッテリパックは、容易に取り外したり、取り付けたりできます。バッテリパックは、ノートブックが正常にシャットダウンしていることを確認してから交換してください。

注意：ノートブックの損傷を防ぐため、この Alienware ノートブック専用に設計されたバッテリのみを使用してください。他の Alienware ノートブックまたは Dell ノートブック用のバッテリは使用しないでください。

バッテリパックの取り外しは、次の手順を実行します。

1. 38 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. ノートブックをシャットダウンし、裏返します。
3. バッテリラッチをロック解除の位置までスライドさせます（図を参照）。バッテリパックが持ち上がります。
4. バッテリパックを取り外します。

バッテリパックを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。



1 バッテリパック　2 バッテリラッチ

メモリのアップグレードまたは交換

お使いのノートブックには、構成可能なメモリユニットが装備されています。メモリのアップグレード用に、業界標準の JEDEC PC3-12800（DDR3-1600） SODIMM メモリモジュールコネクタが使用できます。

メモ：デュアルコアプロセッサをご購入の場合、お使いのコンピュータはメモリモジュールコネクタ DIMM A および DIMM B のみをサポートします。

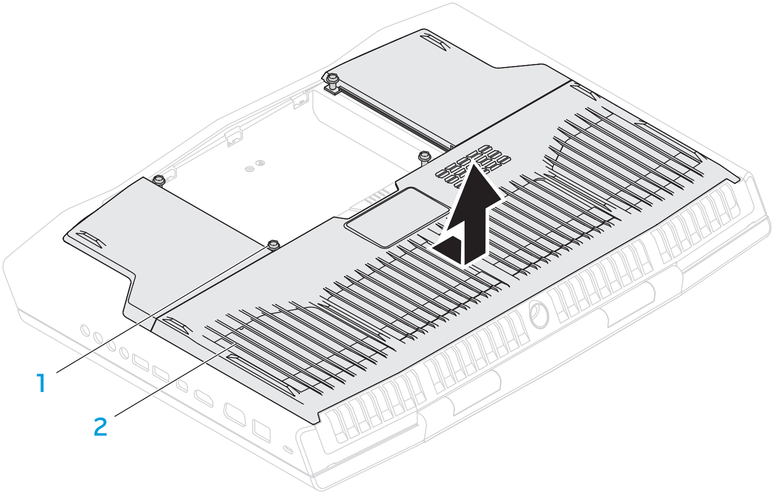
メモ：次の表には、可能なシステムメモリ構成のひとつが示されています。コネクタ DIMM C および DIMM D にメモリモジュールを取り付けることによって、システムメモリを構成することも可能です。

メモリコネクタ DIMM A	メモリコネクタ DIMM B	メモリコネクタ DIMM C	メモリコネクタ DIMM D	総メモリ
2 GB	2 GB	—	—	4 GB
2 GB	4 GB	—	—	6 GB
4 GB	4 GB	—	—	8 GB
8 GB	8 GB	—	—	16 GB
8 GB	8 GB	8 GB	8 GB	32 GB

メモリモジュールの取り外し

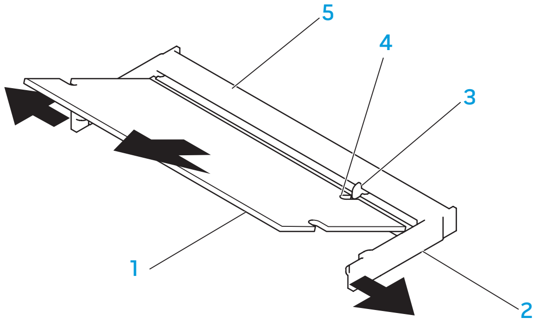
メモ：お使いのコンピュータは最大 4 個のメモリモジュールコネクタをサポートします。コネクタ DIMM A および DIMM B には、コンピュータ底部の実装部のドアを取り外すことによってアクセスできます。コネクタ DIMM C および DIMM D のメモリモジュールをアップグレードするには、**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照してください。

1. 38 ページの「作業を始める前に」の手順に従ってください。
2. バッテリパックを取り外します（40 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
3. 実装部のドアをコンピュータベースに固定する 4 本のネジを外します。
4. 実装部のドアをコンピュータ背面方向にスライドさせて持ち上げ、コンピュータから取り外します。



1　ネジ（4）　　2　実装部のドア

5. メモリモジュールが持ち上がるまで、メモリモジュールコネクタのバネロックを指先で慎重に広げます。
6. メモリモジュールを取り外します。



1　メモリモジュール
2　バネロック（2）
3　タブ
4　切り込み
5　メモリモジュールコネクタ

メモリモジュールを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。メモリモジュールをコネクタに挿入しながら、メモリモジュールの切込みとメモリモジュールコネクタのタブの位置を揃えます。

メモ：メモリモジュールを2つのコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールを、まず下部コネクタに取り付け、次に上部コネクタに取り付けます。

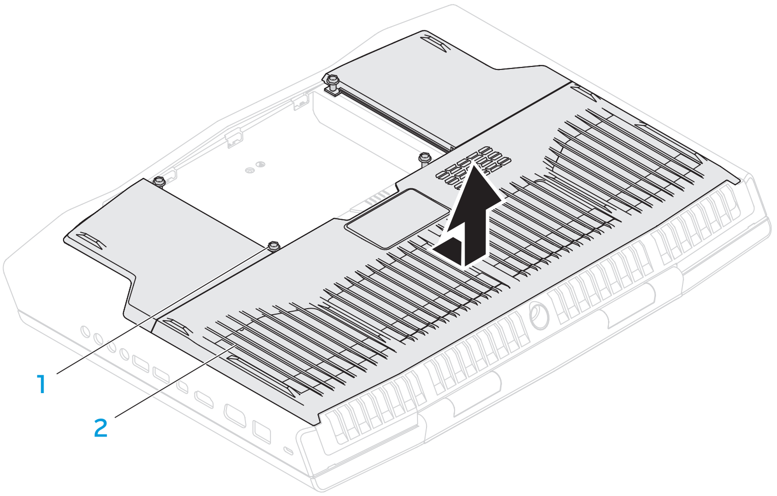
メモ：メモリモジュールが正しく取り付けられていないと、コンピュータが起動しない場合があります。

ハードディスクドライブのアップグレードまたは交換

お使いのノートブックには、2 台のハードディスクドライブが装備されています。

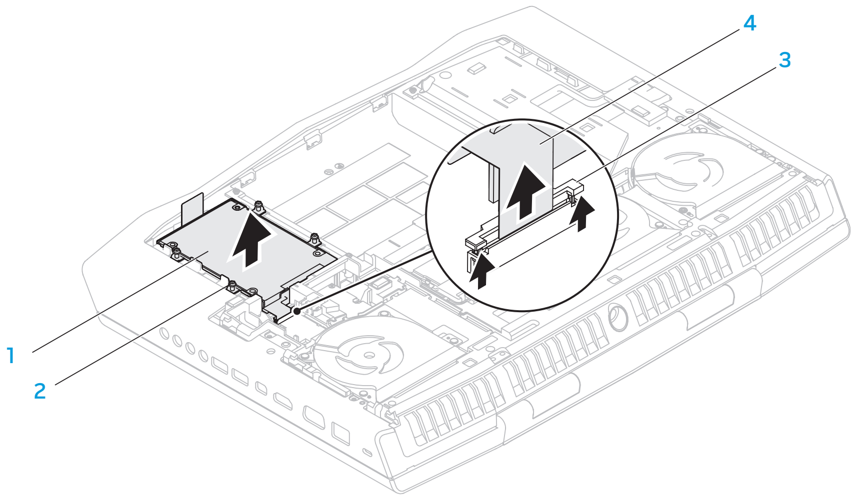
ハードディスクドライブの取り外し

1. 38 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. バッテリパックを取り外します（40 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
3. 実装部のドアをコンピュータベースに固定する 4 本のネジを外します。
4. 実装部のドアをコンピュータ背面方向にスライドさせて持ち上げ、コンピュータから取り外します。



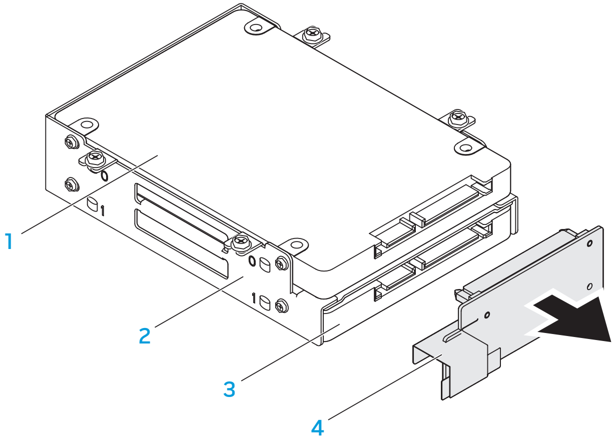
1　ネジ（4）　　2　実装部のドア

5. コネクタラッチを解除し、システム基板のコネクタからハードディスクドライブケーブルを外します。
6. ハードディスクドライブアセンブリを固定している 4 本のネジを緩めます。
7. プルタブを使用してハードディスクドライブアセンブリを持ち上げ、コンピュータベースから取り外します。



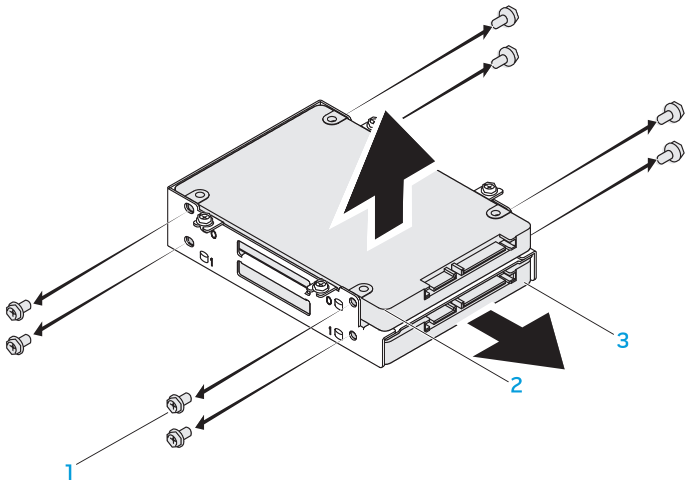
1	ハードディスクドライブアセンブリ	3	コネクタラッチ
2	ネジ（4）	4	ハードディスクドライブケーブル

8. ハードディスクドライブからインターポーザを取り外します。



1	プライマリハードディスクドライブ（HDD0）	3	セカンダリハードディスクドライブ（HDD1）
2	ハードディスクドライブブラケット	4	インターポーザ

9. プライマリハードディスクドライブ（HDD0）を固定する 4 本のネジを外し、ハードディスクドライブをハードディスクドライブブラケットから持ち上げて取り出します。
10. セカンダリハードディスクドライブ（HDD1）を固定する 4 本のネジを外し、ハードディスクドライブをハードディスクドライブブラケットからスライドさせて取り出します。



1 ネジ（8）

2 プライマリハードディスクドライブ（HDD0）

3 セカンダリハードディスクドライブ（HDD1）

ハードディスクドライブを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。

第 5 章：トラブルシューティング

基本的なヒント

- コンピュータの電源が入らない：お使いの AC アダプタケーブルは、正常に機能しているコンセントにしっかり接続されていますか？電源タップに接続している場合は、そのタップが実際に機能していることを確認します。
- 接続：すべてのケーブルをチェックし、接続が緩んでいる箇所がないことを確認します。
- 省電力：電源ボタンを 4 秒よりも短い間押して、お使いのシステムが休止状態モードまたはスタンバイモードになっていないことを確認します。スタンバイモード中は、電源ステータスライトの色は青から黒へと変化します。休止状態モードの場合は、消灯します。
- 輝度：<Fn><F4> または <Fn><F5> のキーの組み合わせを押してディスプレイの輝度をチェックし、調整します。
- ディスプレイの選択 <Fn><F6> のキーの組み合わせを押して、コンピュータが「External Only」（外付け専用）ディスプレイに設定されていないことを確認します。
- ノートブックには、同梱の AC アダプタのみを使用してください。

バックアップと一般的なメンテナンス

- 重要なデータは常に定期的にバックアップを行い、オペレーティングシステムおよびソフトウェアのコピーは安全な場所に保管します。CD ケースなど元のケース以外に CD を保管する場合は、シリアル番号をメモするようにしてください。
- できる限り頻繁にメンテナンスプログラムを実行します。コンピュータを使用していないときにこれらのプログラムを実行するようにスケジュールを設定することもできます。お使いのオペレーティングシステムに付属のメンテナンスプログラムを使用することも、より強力な専用のメンテナンスプログラムを購入することも可能です。
- パスワードのメモを取り、コンピュータから離れた場所にパスワードを安全に保管します。お使いのシステムの BIOS およびオペレーティングシステムをパスワードで保護する場合、これは特に重要です。
- ネットワーク、ダイヤルアップ、メール、インターネット設定など非常に重要な設定については、メモを作成します。

コンピュータのトラブルシューティングを行う際は、次の安全に関するガイドラインに留意してください。

- コンピュータ内部のコンポーネントに触れる前に、シャーシの塗装されていない部分に触れてください。こうすることで、コンピュータを損傷する可能性のある静電気が放電されます。
- コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- コンピュータからすべての周辺機器を外します。

確認する事柄：

- AC アダプタケーブルが、コンピュータと、接地された 3 極のコンセントに接続されていることを確認します。コンセントが機能していることを確認します。
- UPS または電源タップを使用する場合は、これらの電源が入っていることを確認します。
- 周辺機器（例えばキーボード、マウス、プリンタなど）が機能しない場合は、すべてがしっかり接続されていることを確認します。
- 問題が発生する前にコンピュータのコンポーネントを追加または取り外した場合、取り付けまたは取り外し手順を正しく実行したかどうかを確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、不具合の診断および解決に役立てるため、Alienware テクニカルサポートに問い合わせる前にそのエラーメッセージを正確に書き留めてください。
- 特定のプログラムの実行中にエラーが発生する場合、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

ソフトウェア診断ツール

拡張起動前システムアセスメント

コンピュータは、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードディスクドライブなどの初期テストである、拡張起動前システムアセスメント（ePSA）を実行します。

ePSA を起動するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
2. Alienware のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すのが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示された場合には、Microsoft Windows デスクトップが表示されてから、コンピュータをシャットダウンして、再度やりなおします。

3. メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。
4. 画面に表示される指示に従ってください。問題が検出された場合、コンピュータはビープ音を出して診断を停止します。
   - アセスメントを停止し、コンピュータを再起動するには <n> を押します。
   - 引き続き次のテストを行うには <y> を押します。
   - アセスメントにパスしなかったコンポーネントを再テストするには <r> を押します。

ePSA 中に障害が検出された場合、エラーコードを書き留めて、Alienware にお問い合わせください（詳細については、70 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

ePSA が正常に完了すると、「Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended)」（残りのメモリテストを実行しますか? このテストは、約 30 分以上かかります。続行しますか?（推奨））というメッセージが表示されます。

メモリの問題がある場合は <y>、そうでない場合は <n> を押します。次のメッセージが表示されます。「Enhanced Pre-boot System Assessment complete」（拡張起動前システムアセスメントが完了しました）

<o> を押してコンピュータを再起動します。

よくある問題の解決方法

コンピュータの起動問題

POST でエラーが発生する

Power On Self Test（POST）は、残りの起動プロセスを開始する前に、コンピュータで必要なシステム要件が満たされており、すべてのハードウェアが正常に機能することを確認します。POST が正常に終了すると、続いてコンピュータが通常通り起動します。ただし、POST が正常に終了しない場合にはビープ音が 1 回鳴り、一般的な不具合およびエラーメッセージが表示されます。サポートについては、Alienware テクニカルサポートにご連絡ください（70 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

コンピュータが応答しなくなる、またはブルースクリーンが表示される

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合には、電源ボタンを 6 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切った後、再度起動します。

メモ：コンピュータを再起動したときに chkdsk プログラムが実行されることがあります。画面に表示される指示に従ってください。

ソフトウェアの問題

プログラムの応答が停止する、または繰り返しクラッシュする

プログラムを終了させます。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. アプリケーション タブをクリックし、反応しなくなったプログラムを選択します。
3. **End Task**（タスクの終了）をクリックします。

ソフトウェアのマニュアルを参照します。

必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前の Microsoft Windows 用に設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します。

プログラム互換性ウィザード は、以前のバージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステム環境に似近い環境で動作するようにプログラムを設定します。

1. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Programs and Features**（プログラムと機能）→ **Use an older program with this version of Windows**（このバージョンの Windows で古いプログラムを使用する）をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next**（次へ）をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

その他のソフトウェアの問題

お使いのファイルのバックアップをすぐに作成します。

ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、または CD を調べます。

開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、Start（スタート）メニューからコンピュータをシャットダウンします

コンピュータをスキャンして、スパイウェアを調べます。

コンピュータのパフォーマンスが遅いと感じたり、ポップアップ広告を受信したり、インターネットとの接続に問題がある場合は、スパイウェアに感染している恐れがあります。アンチスパイウェア保護を含むアンチウィルスプログラムを使用して（ご使用のプログラムをアップグレードする必要があるかもしれません）、コンピュータのスキャンを行い、スパイウェアを取り除いてください。

ePSA Diagnostics（診断）を実行します。

すべてのテストが正常に終了したら、不具合はソフトウェアの問題に関連しています。

トラブルシューティングの情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。

- コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムと互換性があるか確認します。
- コンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと拮抗していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

ハードディスクドライブの問題

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます

ハードディスクドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

チェックディスクを実行します

1. **Start**（スタート）→ **Computer**（コンピュータ）とクリックします。
2. **Local Disk C：**（ローカルディスク C：）を右クリックします。
3. **Properties**（プロパティ）→ **Tools**（ツール）→ **Check Now**（今すぐチェック）とクリックします。
   User Account Control（ユーザーアカウントコントロール）ウィンドウが表示された場合、**Continue**（続行）をクリックします。
4. 画面に表示される指示に従ってください。

メモリの問題

起動時にメモリエラーが検出される

- メモリモジュールの取り付け場所および向きが正しいことを確認します。適切な場合は、メモリモジュールを抜き差しします（41 ページの「メモリのアップグレードまたは交換」を参照）。
- デュアルチャネルメモリ構成を使用するコンピュータでは、メモリモジュールを 2 枚 1 組のペアで取り付ける必要があります。サポートが必要な場合は、Alienware テクニカルサポートにお問い合わせください（詳細については、70 ページの「Alienware へのお問い合わせ」を参照）。

ディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合

メモ： お使いのコンピュータに対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムをご使用の場合は、外付けディスプレイをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

コンピュータが省電力モードになっている場合があります：

キーボードのキーを押すか、電源ボタンを押して通常の操作に戻ります。

画面モードを切り替えます：

コンピュータが外付けディスプレイに接続されている場合は、<Fn><F6> を押してビデオイメージをそのディスプレイに切り替えます。

電源の問題

電源ボタンを押しても、コンピュータの電源が入らない

- AC アダプタケーブルがサージプロテクタまたは UPS に接続されている場合は、サージプロテクタまたは UPS がコンセントにしっかり接続されており、電源が入って正常に機能していることを確認します。
- 正常に機能しているラジオや電気スタンドなどを使用してコンセントが正常に機能していることを確認します。コンセントが機能していない場合は、電気技師または電力会社に連絡してサポートを依頼してください。
- 問題が解決しない場合は、Alienware サポートにお問い合わせください（70 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

第 6 章：システムリカバリ

AlienRespawn

△ **注意：AlienRespawn　を使用すると、コンピュータの受取り後にインストールされたすべてのプログラムまたはドライバが恒久的に削除されます。AlienRespawn を使用する前に、お使いのコンピュータにインストールする必要のあるアプリケーションのバックアップメディアを作成してください。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ、AlienRespawn　を使用してください。**

△ **注意：AlienRespawn　はお使いのコンピュータのデータファイルを維持するよう設計されていますが、AlienRespawn　を使用する前にデータファイルをバックアップすることをお勧めします。**

AlienRespawn を使用して、データファイルを維持しながら、ハードディスクドライブをコンピュータご購入時の動作状態に復元することができます。

AlienRespawn は、お使いのコンピュータを以前の稼働状態に戻します。

AlienRespawn ベーシック

データファイルを維持しながら工場出荷時のイメージを復元するには次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を切ります。
2. コンピュータに接続されているすべてのデバイス（USB ドライブ、プリンタなど）、および最近追加した内蔵ハードウェアを取り外します。

メモ：AC アダプタケーブルを外さないでください。

3. コンピュータの電源を入れます。
4. Alienware ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（詳細起動オプション）ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すのが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示された場合には、Microsoft Windows デスクトップが表示されてから、コンピュータをシャットダウンして、再度やりなおします。

5. **Repair Your Computer**（コンピュータの修理）を選択します。
6. **System Recovery Options**（システムリカバリオプション）メニューから **AlienRespawn and Emergency Backup**（AlienRespawn と緊急バックアップ）を選択し、画面に表示される指示に従います。

メモ：復元プロセスは、復元されるデータのサイズによっては 1 時間、またはそれ以上かかる場合があります。

メモ：AlienRespawn　の詳細に関しては、**support.jp.dell.com**　でナレッジベース文書 353560 を参照してください。

AlienRespawn Professional へのアップグレード

AlienRespawn には、次の操作が可能になる追加機能が装備されています。

- ファイルのタイプに基づいたコンピュータのバックアップと復元
- ローカルストレージデバイスへのファイルのバックアップ
- 自動バックアップのスケジュール

AlienRespawn プロフェッショナルへアップグレードするには、次の手順を実行してください。

1. デスクトップのタスクトレイにある AlienRespawn のアイコン をダブルクリックします。
2. **Upgrade Now!**（今すぐアップデート）をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

Dell DataSafe オンラインバックアップ（オプション）

メモ：Dell DataSafe オンラインがサポートされるのは Windows オペレーティングシステムのみです。

メモ：高速のアップロード / ダウンロードには、ブロードバンド接続が推奨されます。

Dell DataSafe オンラインは、盗難、火災、または天災などの大惨事からデータやその他の重要なファイルを保護することに役立つ、自動のバックアップおよびリカバリサービスです。このサービスには、パスワードで保護されたアカウントを使用して、コンピュータからアクセスできます。

詳細に関しては、**delldatasafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュールするには、次の手順を実行します。

1. タスクバーで Dell DataSafe オンライン アイコン をダブルクリックします。
2. 画面の指示に従います。

My Dell Downloads

メモ：My Dell Downloads は一部の地域でご利用いただけない場合があります。

新しく購入された。Alienware。コンピュータにあらかじめインストールされたソフトウェアには、バックアップメディアがないものがあります。このソフトウェアは。My Dell Downloads ウェブサイトでご利用いただけます。このウェブサイトから、再インストール用にソフトウェアをダウンロードしたり、ユーザーご自身のバックアップメディアを作成したりすることができます。

My Dell Downloads に登録し、サイトを利用するには次の手順を実行してください。

1. **DownloadStore.dell.com/media** にアクセスします。
2. 画面に表示される指示に従って登録を行い、ソフトウェアをダウンロードします。
3. ソフトウェアを再インストールするか、将来使用できるようにバックアップメディアを作成します。

第 7 章：仕様

コンピュータモデル

Alienware M18x

寸法

縦幅	
前面	53.0 mm
戻る	54.20 mm
横幅	436.0 mm
長さ	322.0 mm
12 セルバッテリおよび光学ドライブを含む重量（最低）	5.41 kg **メモ：**お使いのノートブックの重量は、ご注文の構成および製造上のばらつきに応じて異なります。

コンピュータ情報

プロセッサ	▪ Intel Core i7 Extreme Edition（第 2 世代） ▪ Intel Core i7 および i5（第 2 世代）
L2 キャッシュ	256 KB
L3 キャッシュ	最大 8 MB
バスクロック	100 MHz
システムチップセット	Mobile Intel HM67 Express チップセット
SDRAM バス幅	最大 1600 MHz の DDR3 メモリ 64 ビットチャネル（1 つ、または 2 つ）
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
プロセッサデータ幅	64 ビット
BIOS SPI フラッシュメモリ	32 Mbit
グラフィックスバス	第 2 世代 PCIe x16

メモリ

コネクタ	JEDEC SODIMM ソケットを使用する内部アクセス可能な 4 つの DDR 3
容量	2GB、4GB、および 8GB
メモリタイプ	▪ 最大 1600 MHz の非バッファ型 non-ECC -デュアルチャネル DD3 構成 ▪ Extreme Memory Profile (XMP) 1600 および 1866
可能なメモリ構成	4 GB、6 GB、8 GB、16 GB、および 32 GB

ポートおよびコネクタ

ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ x1
USB	▪ 4 ピン USB 2.0対応コネクタ x2 ▪ 4 ピン USB 3.0 対応コネクタ x2
eSATA/USB コンボ	PowerShare 装備の 7 ピン /4 ピン eSATA/USB 2.0 対応コンボコネクタ x1
HDMI 入力および出力	19 ピンコネクタ x1
Mini-DisplayPort	20 ピンコネクタ x1
VGA	15 ピンコネクタ（メス）x1

ポートおよびコネクタ

オーディオ	▪ ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ x2 ▪ マイク入力コネクタ x1
S/PDIF	ヘッドフォン / S/PDIF コンボコネクタ x1
メディアカードリーダー	9-in-1 スロット x1
ExpressCard	ExpressCard/54 コネクタ x1

通信

ネットワークアダプタ	システム基板上の 10/100/1000 Mbps Ethernet LAN
ワイヤレス	▪ ハーフサイズミニカードスロット x1 ▪ Bluetooth；ワイヤレスディスプレイ（オプション）；ワイヤレス HD（オプション）

ビデオ

ビデオコントローラ	
内蔵	Intel HD グラフィックス 3000
外付け	▪ NVIDIA GeForce GTX 460M ▪ AMD Radeon HD 6970M

ビデオ

ビデオメモリ	
内蔵	512 MB 専用ビデオメモリ（4 GB 以上の総システムメモリ用）
外付け	▪ NVIDIA GeForce GTX 460M には 1.5 GB GDDR5 ▪ AMD Radeon HD 6970M には 2.0 GB GDDR5
外付けディスプレイサポート	HDMI、Mini DisplayPort、VGA、WiDi（オプション）、およびワイヤレス HD（オプション）

オーディオ

タイプ	2.1 チャネル内蔵スピーカおよびサブウーハー
コントローラ	IDT 92HD73C コーデック
スピーカ	左右両方のスピーカアセンブリにデュアル 4 オームスピーカ
サブウーハー	4 オームモノサブウーハー
内蔵スピーカアンプ	MAXIM MAX9736A
	15W ステレオ /30W モノ

オーディオ

出力電力	
スピーカ	チャネルにつき最大平均 5 W、最大平均 2.5 W の総電力
サブウーハー	チャネルにつき最大平均 10 W、最大平均 5 W の総電力
内蔵マイクのサポート	デュアルデジタルマイク入力カメラアセンブリ
ボリュームコントロール	プログラムメニューおよびキーボードメディアファンクションキー

ハードディスクドライブストレージ

ストレージドライブ数	2
ハードディスクドライブ	▪ 2.5 インチ SATA 2.0（3Gb/s）または SATA 3.0（6Gb/s）ハードディスクドライブ x1 ▪ ソリッドステートドライブ x1

メディアカードリーダー

サポートするカード	▪ SD メモリカード ▪ SDIO カード ▪ SD 拡張容量（SDXC）カード ▪ マルチメディアカード（MMC） ▪ マルチメディアカードプラス（MMC+） ▪ メモリスティック ▪ メモリスティック PRO ▪ xD ピクチャカード（タイプ M およびタイプ H） ▪ 高密度 SD（SDHD） ▪ 高容量 SD（SDHC）

ディスプレイ

タイプ	18.4 インチ FHD WLED TrueLife
最大解像度	1920 x 1080
寸法（アクティブ領域）	
縦幅	230.04 mm
横幅	408.96 mm
対角線	469.22 mm
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0（閉じた状態）～135°
ピクセルピッチ	0.2550 mm
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

キーボード（バックライト付き）

キー数	▪ 82（韓国、米国、およびカナダ） ▪ 83（ヨーロッパ） ▪ 86（日本）
背面ライトの色	RGB；色は Alienware Command Center の AlienFX アプリケーションを起動することで変更できます。詳細に関しては、26 ページの「Alienware Command Center」を参照してください。

タッチパッド

X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
サイズ	
縦幅	56.00 mm（センサー感知領域）
横幅	99.5 mm 長方形

カメラ

カメラ解像度	3.0 メガピクセル
ビデオ解像度	2048 x 1536
対角可視角度	60°

バッテリ

12 セル「スマート」リチウムイオン（96 Whr）	
縦幅	30.2 mm
横幅	174.0 mm
長さ	133.3 mm
重量	最大 0.65 kg
電圧	12～16.8 VDC

バッテリ

動作時間	バッテリ駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命（概算）	300 回（充電 / 放電）
温度範囲	
動作時	0～50°C
保管時	–20～60°C
コイン型電池	CR-2032

AC アダプタ

タイプ	240 W/330 W
入力電圧	100～240 VAC
入力電流（最大）	
240 W	3.50 A
330 W	4.40 A
入力周波数	50～60 Hz
出力電流	
240 W	12.30 A（連続稼動）
330 W	16.92 A

AC アダプタ

出力電力	
240 W	240 W
330 W	330 W
定格出力電圧	19.50 VDC
温度範囲	
動作時	
240 W	0～40 °C
330 W	10～35°C
保管時	–40～70 °C
コネクタタイプ	
DC コネクタ	3 ピン、7.4 mm プラグ
AC コネクタ	3 ピン C13（150 W） 3 ピン C13（240 W）

コンピュータ環境

温度範囲	
動作時	0～35 °C
保管時	–40～65°C
相対湿度（最高）	
動作時	10～90%（結露しないこと）
保管時	10～95%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダムスペクトラムを使用時）：

動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS

最大衝撃（動作中で、動作ステータスのハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定したとき、 およびヘッド固定位置のハードディスクドライブと 2 ミリ秒の正弦半波を使用して測定したとき）

動作時	110 G
保管時	160 G
高度（最大）	
動作時	–15.2～3,048 m
保管時	–15.2～10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	ISA–71.04–1985 の規定に準じ、G1

付録

一般注意事項および電気安全に関する注意事項

コンピュータのセットアップ

- コンピュータの操作を開始する前に、製品およびマニュアルに記載されているすべての手順をお読みください。
- 安全にお使いいただくための注意および操作に関する手順すべてに留意してください。
- この製品を水または熱源の付近で使用しないでください。
- 安定した作業面以外にコンピュータを設置しないでください。
- コンピュータの操作には、定格ラベルに記載された電源タイプ以外は使用しないでください。
- コンピュータケース内の開口部またはファンをふさいだり、覆ったりしないでください。これらは、換気のために必要です。
- 換気口には異物を押し込まないでください。
- 使用する際は、コンピュータが正しく接地されていることを確認してください。
- 正しく接地されていないコンセントには、コンピュータを接続しないでください。
- コンピュータに延長コードを使用する場合は、コンピュータの総定格電流が延長コードの最大定格電流を超えないようにしてください。

コンピュータの使用

- 電源ケーブルおよびすべてのケーブルは、人が歩いたり、つまずく可能性のある場所から離して設置します。電源ケーブルの上には何も置かないでください。
- コンピュータの上および内部には何もこぼさないでください。
- 感電を回避するため、コンピュータの操作を行う前にはコンセントからすべての電源、モデム、およびその他すべてのケーブルを抜いてください。

静電放電（ESD）に関する警告

予防措置が取られない場合、静電放電 （ESD）は、システムの内部コンポーネントを損傷する可能性があります。ESD は静電気によって発生し、静電気による損傷は、通常永続的です。

コンピュータ技術者は、コンピュータのケースに静電気を除去する特殊なリストストラップを着用しており、ESD による損傷を防止しています。次の操作を行うことによって、ESD による損傷リスクを削減することができます。

- 作業を開始する前に、コンピュータの電源を切り、数分間待ちます。
- コンピュータのケースに触れ、身体の静電気を除去します。
- 交換が必要な部品以外には触れないで下さい。
- ケース内部の部品交換中には、歩き回らないようにしてください。特にカーペットの上にいる場合、または低温低湿環境の場合には注意します。
- 何らかの理由で周辺機器のカードを取り外さなくてはいけない場合は、取り外したコンピュータのケースの一部に置いておきます。カード底部のシステム基板に接続するエッジコネクタには触れないでください。

一般的な安全に関する予防措置

- 機械的衝撃：お使いのコンピュータには激しい機械的衝撃を与えないようにしてください。コンピュータを慎重に扱わない場合、損傷する可能性があります。機械的衝撃は、保証の対象外です。
- 感電：お使いのコンピュータを開かない限り、心配はありません。コンピュータは、電源で発生する異常のほとんどに対して自己防御を行います。

Alienware へのお問い合わせが必要な状況

- バッテリ、電源ケーブル、またはコネクタが損傷した場合
- コンピュータ内部に液体をこぼした場合
- コンピュータを落とした、またはケースを損傷した場合
- 操作手順に従っても、コンピュータの通常動作が行われない場合

交換用コンポーネントまたはアクセサリ

Alienware が推奨する交換用コンポーネントまたはアクセサリのみを使用してください。

ALIENWARE へのお問い合わせ

メモ：インターネットにアクセスできない場合には、注文書、配送伝票、請求書、あるいはデル製品カタログよりお問い合わせ情報を入手できます。

デルでは、各種のオンラインとお電話によるサポートおよびサービスのオプションを提供しています。ご利用状況は国や製品により異なるため、いくつかのサービスはお客様の地域でご利用できない場合があります。

営業、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスの問題に関するデルへのお問い合わせは次の手順を実行します。

1. **dell.com/contactdell** にアクセスします。
2. お住まいの国または地域を選択します。
3. 必要に応じて、該当するサービスまたはサポートリンクを選択します。
4. お客様のご都合の良いデルへのお問い合わせ方法を選択します。

ウェブサイト

Alienware 製品およびサービスについては、次のウェブサイトを参照してください。

- **dell.com**
- **dell.com/ap**（アジア／太平洋地域のみ）
- **dell.com/jp**（日本のみ）
- **euro.dell.com**（ヨーロッパのみ）
- **dell.com/la**（中南米およびカリブ海地域のみ）
- **dell.ca**（カナダのみ）

Alienware サポートは、次のウェブサイトからアクセスできます。

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本）
- **support.euro.dell.com**（ヨーロッパ）
- **support.la.dell.com**（アルゼンチン、ブラジル、チリ、メキシコ）

NOM または公式メキシコ標準に関する情報（メキシコのみ）

次の情報は、この文書で説明されているデバイスに関し、公式メキシコ標準（NOM）の要件に従って提供されています。

輸入業者：

Dell México S.A. de C.V.
Paseo de la Reforma 2620 - Flat 11°
Col. Lomas Altas
11950 México, D.F.

規制モデル番号	電圧	周波数	消費電力	出力電圧	出力強度
P12E	100～240 VAC	50–60 Hz	3.50 A/4.40 A	19.50 VDC	12.30 A/16.92 A

詳細は、お使いのコンピュータに同梱の、安全に関する情報をお読みください。

安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、**www.dell.com/regulatory_compliance** をご覧ください。

Printed in China.
Printed on Recycled Paper.

0KFYT4A00